



霊峰石鎚山参拝



観音大祭 (火渡り修行)



地藏祭り・施餓鬼供養



御詠歌奉納

正観寺略史 夜な夜な闇に光る怪しい岩

この度、お寺の歴史をまとめてみました。

昭和二十年八月原爆焼失以前、礎神社（現在白島九軒町 旧市内最古の氏神）の向側に正観寺は在り、天文年間（戦国時代一五三二年～一五五五）には寺跡が広がったと知られている。縁起由来「知新集」には、霊亀元年（奈良時代七二五年）に行基菩薩が、大田川下流の小さき島山（箱島）の岩礁付近で、一寸七分（約五・三センチ）の石観音像を見つけられ、石像を祀り、箱島山慈眼院正観寺を建立したとされている。その当時、この岩礁は夜な夜な淡い光を放ち、その不思議さに牛田など対岸には見物人が絶えなかったと伝えられている。

御本尊（聖観世音菩薩）、宗派は真言宗にして、広島に於いて他に並びなき古寺とされ、寺の山号（箱島）は現在の白島の古名から得たとされている。慶長年間（安土桃山時代一五九六年～一六一五年）に僧宥尊が再興し、萬治三年（江戸時代初期一六六〇年）不動院と共に寺格を受けて、大和国（奈良県）大峰山明院先達の職を兼ね、以来毎年入峰し、享保年間（江戸時代中期一七一六年～一七三六年）に藩主浅野吉長の為に、四宝銀（銀貨）を賜ったとされている。その後は、昭和二十年八月原爆により、本堂、主要伽藍等焼失し（御本尊は疎開し難を逃れる）、以来寺院建立が遅れ、昭和二十四年の都市計画区画整理の為、安芸郡府中町の小島山に移転建立された。旧本堂・鐘楼堂等々は長年の歳月の傷み等でさしみが生じ、並びに山の頂上まで急傾斜な参道を登ったの参拝であった為、平成九年に現在の本堂、鐘楼堂等々を一段低い場所に建立した。

御詠歌を始めてみませんか

月に一度～二度、平日午後より約二時間程、高野山金剛流御詠歌教室を開いています。仏教賛歌である御詠歌を是非始めてみませんか。御詠歌をお唱えすることによって、仏さんご縁を結んで頂けたら幸いです。現在、十名ぐらいの男女でお勤めしています。詳細は、お寺までご連絡下さい。

高野山に行きませんか

高野山は、平安時代のはじめ、日本が生んだ偉大な聖人、弘法大師によって開かれた日本仏教の一大聖地です。

弘法大師・空海は、国家の安泰、世界の平和、また、修行者の為に、人里離れた山奥に、真言密教の根本道場を建立する願いを持っておられました。その願いが叶い、八一六年に当時の帝・嵯峨天皇より、真言密教の根本道場を開くためにこの地を賜りました。海拔千mの山上に広がるこのお山は、東西約6km南北約3kmの盆地で周囲を内八葉外八葉の峰々に囲まれ、蓮の華のような地形をなしております。十世紀後期頃から大師入定信仰が生まれ、高野山を弥勒浄土とする信仰や阿弥陀浄土とする信仰と合いまって、高野山は、一般民衆の信仰と尊敬を集め、千年以上も前から、現在に至るまで多くの人々のお参りが絶えません。二〇〇四年には、「紀伊山地の霊場と参詣道」として、ユネスコの世界文化遺産に登録され、日本国内はもとより世界各国の方々も数多く訪れております。

高野山の空気に触れると人は何かを感じます。「目に見えない何かに包まれている」、「厳肅な気持ちになる」、「心が洗われる」、「ゆったりとした気分になる」、「何度来ても新しい」この高野山の魅力を、開創千二百年目の節目に味わってみませんか。

正観寺でも今年高野山に参拝を予定していますので、お気軽にご参加下さい。



自分の番 命のバトン

仏教詩人 相田みつを作

父と母で二人

いのちのバトンを受けついで

父と母の両親で四人

いまここに

そのまた両親で八人

自分の番を生きている

こうしてかぞえてゆくと

それが

十代で 千二十四人

あなたのいのちです

二十代では…?

それがわたしの

なんと百万人を越すんです

いのちです

過去無量の

お接待の精神

お接待が何故嬉しいのかと言いますと、それは、惜しみの心が少しも伴わないからであります。報いを求めようとする卑しい気持ちがなく、ただ差し上げるといふことだからです。そのことが嬉しいのであり、お接待をさせて頂ける身の上に生まれさせて頂いた感謝の気持ちがあるから嬉しいのであります。

このお接待の精神が、現在の社会生活の中にもっともっと広く生かしていくことが出来るなら、世の中は、きっと美しい平和な社会となるのではないのでしょうか。

人間の生活が、全てこのお接待のしあいこであれば、明るい社会が生まれるのではないのでしょうか。お接待を受けて喜び、今度はお接待をして、更に喜びを大きくしましょう。

平成二十七年 年間行事予定表

| 六 | | | 五 | | | 四 | | | 三 | | | 二 | | | 一 | | |
|----|-----|-------|----|--|------|---|--|---------------|--------|-------|------------|----------------|-----------------|------|----------|-------|------------|
| | | 十八 | | | 十八 | | | 三六 三七 | 十八 | 二十二 | 中旬 | 八 | | | 三 | 二十一 | 一 三 |
| | | 観音縁日 | | | 観音縁日 | | | 高野山開創千二百年記念参拝 | 観音縁日 | 春季彼岸会 | 春季彼岸お参り | 観音大祭(火渡り・福餅まき) | | | 星祭り(節分会) | 初大師縁日 | 修正会(初護摩祈祷) |
| 十二 | | | 十二 | | | 十 | | | 九 | | | 八 | | | 七 | | |
| | 三十一 | 十八 | | | 十八 | | | | 二十一 | | 十八 | 中旬 | 二十三 | 十五 | 上旬 | 十八 | 五 六 |
| | 年越祭 | 納観音縁日 | | | 観音縁日 | | | | 弘法大師縁日 | | 観音縁日・秋季彼岸会 | 秋季彼岸お参り | 地藏祭り・施餓鬼供養(演奏会) | 盂蘭盆会 | 盆お参り | 観音縁日 | 霊峰石鎚山参拝 |

月例行事予定表

- 一、諸供養・諸祈願(護摩)
 - 毎月十八日 午前十時半より
 - 御本尊「聖観世音菩薩」縁日
 - 十八日が日曜・祭日の場合は、
 - 二十一日「弘法大師」縁日
 - 但し、(二月・三月・八月)は除く
- 二、般若心経写経教室(月一回程度)
- 三、高野山金剛流御詠歌教室(月二回程度)

参加者募集

- 一、平成二十七年四月二十六日(日)
 - ～二十七日(月) 一泊二日
 - 『高野山参拝』費用 二八、〇〇〇円
- 二、平成二十七年七月五日(日)
 - ～六日(月) 一泊二日
 - 『石鎚山参拝』費用 三三、〇〇〇円

墓地(宗派不問)・納骨堂(宗派不問)
 水子地藏尊奉納供養 空きがあります。
 諸供養・諸祈願・先祖供養・水子供養・
 永代供養・厄除け・仏事相談等々承ります。
 詳細はお寺まで、お尋ね下さい。

〒七三五―〇〇二九
 広島県安芸郡府中町茂陰二丁目二―八―四
 TEL 〇八二―二八二―五六六二
 FAX 〇八二―二八五―五五三〇
 正 観 寺
<http://www.shokanji.com>
info@shokanji.com